

2017年11月22日

スカパーJSAT 株式会社

リモコンの「dボタン」で、新しいスカパー！ライフを スカパー！ハイブリッド、12月1日スタート ～ BS・CS 横断の EPG（番組表）が“つなげる”シームレスな視聴スタイル～

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT）は、BS/110度CS放送サービス「スカパー！」において、2017年12月1日（金）より、放送サービスと通信サービスを融合する“スカパー！ハイブリッド”^{※1}を開始することをお知らせいたします。

“スカパー！ハイブリッド”では、インターネットに接続された“スカパー！ハイブリッド”ご利用可能テレビ^{※2}のリモコンのdボタンを押すだけで、BS放送とCS放送を横断する画像付きシームレスEPG（番組表）をユーザーインターフェース（以下UI）として、便利な新機能をお使いいただけます。この“スカパー！ハイブリッド”ならではのUIは、日頃からEPG（番組表）の操作に慣れ親しんだ視聴者ニーズを徹底的に追及し開発したものです。

≪ “スカパー！ハイブリッド”の新機能≫

① BS・CS 横断の画像付きシームレス EPG（番組表）

ハイブリッドキャスト上の EPG（番組表）では、BS 放送と CS 放送を切り替えることなくスカパー！全チャンネルの表示が可能。当日および過去1週間、未来1週間の計15日間分の番組情報を画像付きで表示されます。さらにお客様がご視聴可能なチャンネルのみを表示するカスタマイズ機能も実現。また、番組情報だけでなく、視聴予約・録画予約にも対応します。^{※3}



② オンデマンド機能の融合によるシームレスな見逃し視聴^{※4}

放送・オンデマンドの違いを意識することなく、番組表上で番組を選択するだけで、過去に放送された番組のオンデマンド視聴も可能。関連番組や話数違いの番組も表示されます。

③ おすすめ番組表示

選局中のチャンネルだけでなく、スカパー！の多くのチャンネルからおすすめ番組を表示。番組説明画面では同じジャンルの番組情報も表示されるため、新しい番組との出会いも生まれます。



④ 視聴契約手続き

おすすめ番組表示機能などで観たい番組を見つけたら、簡単なリモコン操作だけですぐに視聴契約手続きが可能です。



⑤ スマートフォン・タブレット端末での持ち出し視聴機能

テレビ上でのオンデマンド視聴の「続き」をスマートフォンなどの携帯端末で場所を選ばず視聴することが可能です。

《機能名称及びロゴ》

機能名称：スカパー！ハイブリッド

<https://www.skyperfectv.co.jp/hybridcast/>

ロゴ：



なお、2018年度には124/128度CS放送サービス「スカパー！プレミアムサービス」、「スカパー！プレミアムサービス光」向けにも“スカパー！ハイブリッド”^{※5}を展開し、お客様のスカパー！ライフがより充実するように進めてまいります。

スカパーJSATは、今後もお客様に便利にお楽しみいただけるよう、機能追加など積極的なサービス開発を行ってまいります。スカパー！を引き続き宜しく願いいたします。

※注1：BS/110度CS放送サービス「スカパー！」では、ハイブリッドキャストを利用した機能提供となります。一部のチャンネルは2018年1月下旬に提供開始予定です。

※注2：2017年12月1日現在のご利用可能テレビは以下の通り（対応予定を含みます）

パナソニック（ビエラ）：2015年製品 CX800N、CX800、CX700

2016年製品 DX950、DX850、DX800、DX770、DX750、DX600

2017年製品 EZ1000、EZ950、EX850、EX780、EX750、EX600、ES500

シャープ（アクオス）：2017年製品 UH5、US5ライン

※今後のソフトウェアアップデートで利用可能予定です。（2018年3月末迄に実施予定）

ソニー（ブラビア）：2016年製品 Z9D、X8300D、X7000Dシリーズ

2017年製品 A1、X9500E、X9000E、X8500E、X8000Eシリーズ

東芝（レグザ）：2017年製品 X910、Z810X、BZ710X、M510X、C310X

※X910、Z810Xは12月中旬、BZ710X、M510X、C310Xは12月下旬にソフトウェアアップデートで利用可能予定です。

※注3：2017年12月1日現在、スカパー！ハイブリッドご利用可能テレビのうち、視聴予約・録画予約に対応予定のテレビは以下の通り

東芝（レグザ）：2017年製品 X910、Z810X、BZ710X、M510X、C310X

※X910、Z810Xは12月中旬、BZ710X、M510X、C310Xは12月下旬にソフトウェアアップデートで利用可能予定です。

※注4：チャンネルまたは番組ごとの対応状況は、各チャンネル放送事業者の指定によります。

※注5：ハイブリッドキャスト利用による機能提供ではないため、操作方法はBS/110度CS放送サービス「スカパー！」向けとは異なります。

ハイブリッドキャスト（Hybridcast）は（財）NHKエンジニアリングサービスの登録商標です。その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。